

平成28年4月26日

教員各位

理事（研究担当）

永田俊彦

第1回課題提案型ワークショップ「ビッグデータの利活用について考える」
シーズ発表者の募集について（依頼）

本学は、文部科学省の補助事業である『平成26年度科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業「次世代研究者育成プログラム」』において、「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」事業を実施しているところですが、このたび、事業の一環で、若手研究者の育成・支援を目的とした標記発表会を下記のとおり開催することとなりました。

については、貴研究室の若手研究者に参加勧奨していただきたく、よろしく申し上げます。

参加希望者がおりましたら、**平成28年5月9日（月）**までに、別添の申込書に必要事項を記載の上、研究支援・産官学連携センターまで提出くださるようお願いいたします。

なお、希望者多数の場合は学内選考をすること、また、本件に係る発表者の旅費はコンソーシアム事業側にて負担することを申し添えます。

記

- 1 日 時 平成28年6月2日（木）13:00～17:40（終了後、情報交換会有）
- 2 場 所 県立広島大学サテライトキャンパスひろしま（広島市中区大手町1-5-3）
- 3 目 的 若手研究者に対し、企業・研究所を対象にした研究（シーズ）に基づく発表の機会を設けることにより、彼らが社会のニーズを感じて社会とつながることを目的とするとともに、企業等が提示する課題・ニーズについて共に考え、共同研究やネットワーク構築につなげる。
また、今後、コンソーシアムとして、参加者の希望に沿った支援を行っていく。
- 4 対 象 **博士課程後期の学生及び博士号取得後5年程度までの若手研究者**
- 5 発表テーマ等 ビッグデータの利活用の参考となる自身の研究シーズについて
（パワーポイントを用いて5分程度発表し、発表後は分科会に参加する。）
- 6 分科会課題 (1) 株式会社イズミ：タイトル未定
(2) シグマ株式会社：自動車業界における検査・計測（ビッグデータ）の活用
(3) 武田薬品工業株式会社：タイトル未定
(4) 日本IBM株式会社：エネルギーサービスビジネス
(5) 広島県：ビッグデータ特区に係る規制緩和
(6) 鳥取県：行政オープンデータの利活用
- 7 事業ホームページ http://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/event/ws_201606/
（本学ホームページのトップページ右下部にリンクを貼っています。）
- 8 本件に関する照会先 研究支援・産官学連携センター URA部門 特任助教 角村 法久
電話：088-656-9759（内82-9759） Mail：hiraku@tokushima-u.ac.jp